

育成モノづくり人材

Vol. 78

木更津工業高等専門学校

木更津工業高等専門学校 報セキユリテイ人材育成事業は、サイバーリス成事業を活用し、高度クに対応できる人材をなセキユリテイ技術育成するため、全国の高専で進められる「情報工学科の育成」を推進する。前野一夫校長は、地域連携にも「人口減少に対処する」ために経済の活性化



前野校長

「人口減少に対処する」ために経済の活性化「学生の自主性を重んずる」を推進する。前野一夫校長は、地域連携にも「人口減少に対処する」ために経済の活性化

サイバー防衛精鋭集まる

が必要だと積極的だ。じた上で明確な目標にた、IT企業の最高技自由な校風の中で彼ら都港区が開いたサイを自力で突破した。

5月にサイバー攻撃 向けてテイク・オフ 術責任者(CTO)に の才能を開花させるた ー攻撃シミュレーシ 一方、2001年に 完成した「地域共同テ 来、能力を発揮できる ようにしてもらいた い」と要望する。

競争する「情報危機管理をつかめるように導 Yoneilabo トや企業の勉強会、コ イスラエル国防軍が採 クノセンター」を拠点 力を入れる。企業の課 題を授業の中で解決す 沖泰雄

し、経済産業大臣賞を に特徴がある。その結 年生からプログラミングの勉強を始めるなど 9月にはNiサイバ した。当初、想定され 題を授業の中で解決す 沖泰雄

の米村憲一准教授の研 テストでの優勝だ。ま 優秀な学生が集まる。 ーセキユリテイ(東京 ていたステップの90% ることで、学生の総合 (金曜日に掲載)

【DATA】▷校長一前野一夫氏
▷所在地千葉県木更津市▷学科
構成一機械工学科、電気電子工学科、電子制御工学科、情報工学科、環境都市工学科、機械・電子システム工学専攻、制御・情報システム工学専攻、環境建設工学専攻▷生徒数=1142人(4月1日現在)▷主要設備=ハイスピードカメラ、3次元風洞装置、半無響室・防音室・音響インテンシティ、PIV解析装置など▷主な進路=JFEスチール東日本製作所、IHI、JALエンジニアリング、鹿島石油、ホンダ、千葉県庁、筑波大学、宇都宮大学、千葉大学など



情報工学科のプログラミング演習

的な問題解決能力を育成する。前野校長は「エンジニアリングとサイエンス面から貢献したい」と言葉に力を込める。これまでに植物工場への制御技術の提供や、ブルーベリーの糖度とアントシアニンの分析、海辺の水質分析などで実績がある。

16年度は卒業生の46%が就職した。前野校長は企業に「時間をかけたインターンシップ(就業体験)で、学生の底力を見いだし、将来、能力を発揮できるようにしてもらいたい」と要望する。